

ヒアリングシート（製造業）

記入日 年 月 日 ()

A<事業所情報>

記入者 所属： 氏名：

事業所名 ※または作業所名		所在地			
(フリガナ)		〒			
管轄営業所・支店名 ※上記事業所の管轄事業所が他にある場合		所在地			
(フリガナ)		〒			
業種(製造品目)	1日の平均労働者数 ※今回安全診断に該当する事業所	従業員の内訳			
		(男性)	(女性)	(若年者)	(50歳以上)
		名	名	名	名

B<過去の災害について>

過去に事業所内で労働災害が発生したことがあるか？	有	無
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

*『無』にチェックされた方はCの確認事項へお進みください。
*『有』にチェックされた方は**特に重篤な災害**の内容について、分かる範囲でお聞かせください。

災害発生日	被災者年齢	被災者性別	被災者経験年数	保護具着用状況
被災程度	被災部位	休業日数	災害発生時の作業内容	
死亡・重傷・軽傷・微傷				
災害発生の経緯・状況				

*上記の災害以外に労働災害が発生したことがある場合は簡潔に内容をお聞かせください。

・例)作業員が材料運搬中に転倒し、骨折した。	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

*使用機械・危険有害要因など項目に書き切れない場合は別紙添付していただいても構いません。

C<安全衛生活動>

確認内容	該当の有無 ※チェックボックスにレ点記入		
	有	どちらともいえない	無
・作業前にKY(TBM)を実施し、活動記録を保管している。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・各作業ごとに作業手順書を作成し、実施している。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・班ごとにリーダーを選出し、作業を管理させている。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・事業所全体で4S(もしくは5S)活動を推進している。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・作業主任者が必要な作業については専任作業主任者名を掲示している。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・安全衛生管理者が作業所に常駐している。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・社外安全コンサルタントに安全指導業務を委託している。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

D<使用機械・危険有害要因の有無>

1.使用機械・工具・重機について ※荷役運搬車両も含む 例)フォークリフト、コンベヤー、クレーン等

機械・車両の種類	メーカー	能力	台数	使用年数	点検者実施者	備考
		(t/kw/m)	台	年	社内 社外	
		(t/kw/m)	台	年	社内 社外	
		(t/kw/m)	台	年	社内 社外	
		(t/kw/m)	台	年	社内 社外	
		(t/kw/m)	台	年	社内 社外	

2.有害物・有毒物について ※『有』にチェックされた方は対象物の種類をご記入ください。

有機溶剤を使用しているか？	無	有	⇒	使用している有機溶剤の種類
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
化学物質を使用しているか？	無	有	⇒	使用している化学物質の種類
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
火気を使用しているか？	無	有	⇒	火気を使用している作業の状況または機械
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
粉塵の発生する作業があるか？	無	有	⇒	発生する粉塵の種類・原料
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

*労基署の検査ではないので、構えずに事業所のありのままの現状をお答えください。
その現状を皆さんと共により安全快適に改善していくのが我々安全コンサルタントの役目です。